

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年3月31日(2016.3.31)

【公表番号】特表2015-516588(P2015-516588A)

【公表日】平成27年6月11日(2015.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2015-038

【出願番号】特願2014-561134(P2014-561134)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/1333 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

F 2 1 V 5/00 (2015.01)

F 2 1 V 3/00 (2015.01)

F 2 1 V 3/04 (2006.01)

F 2 1 V 5/02 (2006.01)

F 2 1 V 5/04 (2006.01)

F 2 1 S 2/00 (2016.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

F 2 1 Y 103/00 (2016.01)

【 F I 】

G 0 2 F 1/1333

G 0 2 F 1/13357

G 0 9 F 9/00 3 1 3

G 0 9 F 9/00 3 0 2

G 0 9 F 9/00 3 3 6 J

F 2 1 V 5/00 5 3 0

F 2 1 V 3/00 3 2 0

F 2 1 V 3/00 5 3 0

F 2 1 V 3/04 1 3 0

F 2 1 V 5/02 1 0 0

F 2 1 V 5/04 6 5 0

F 2 1 V 5/00 3 2 0

F 2 1 S 2/00 4 3 0

F 2 1 Y 101:02

F 2 1 Y 103:00

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月9日(2016.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスプレイ装置において、

指向性バックライト、

拡散部材、

前記指向性バックライトと前記拡散部材との間に配置され、画像を表示するように構成

された、ディスプレイパネル、

前記ディスプレイパネルの周囲に配置された、ベゼル、

前記ディスプレイパネルと前記拡散部材との間に配置された、発散フレネルレンズアレイ、及び

前記ディスプレイパネルと前記拡散部材との間に配置された、収束フレネルレンズアレイ、

を備え、

前記指向性バックライトから放射された光の発散半角が、前記ディスプレイパネルの平面の法線に対して  $15^\circ$  を超えないものである、ことを特徴とするディスプレイ装置。

【請求項 2】

前記拡散部材が、ディスプレイカバープレートを含むことを特徴とする請求項 1 記載のディスプレイ装置。

【請求項 3】

前記ディスプレイカバープレートがガラスを含むことを特徴とする請求項 2 記載のディスプレイ装置。

【請求項 4】

前記ガラスが化学強化ガラスであることを特徴とする請求項 3 記載のディスプレイ装置

。

【請求項 5】

前記ディスプレイカバープレートが、透明領域のアレイを含む光吸収層を備えていることを特徴とする請求項 2 記載のディスプレイ装置。

【請求項 6】

前記指向性バックライトが拡散スクリーンを備え、該拡散スクリーンは前記ディスプレイパネルの対向するエッジ部分には延在しないことを特徴とする請求項 5 記載のディスプレイ装置。

【請求項 7】

前記ディスプレイパネルの前記エッジ部分上に分離膜が配置されることを特徴とする請求項 6 記載のディスプレイ装置。

【請求項 8】

前記拡散部材が、基板内部に分布された拡散性粒子を含むことを特徴とする請求項 1 記載のディスプレイ装置。

【請求項 9】

前記拡散性粒子の平均粒子サイズが、 $100$  から  $300$  nm の間であることを特徴とする請求項 8 記載のディスプレイ装置。

【請求項 10】

前記拡散性粒子の平均粒子サイズが、 $150$  から  $250$  nm の間であることを特徴とする請求項 8 記載のディスプレイ装置。

【請求項 11】

ディスプレイ装置において、

指向性バックライト、

拡散部材であって、基板、複数のレンズのアレイ、前記基板上に配置された光吸収材料の層、及び前記光吸収材料中に形成された複数のアパーチャを含む、拡散部材、及び

前記指向性バックライトと前記拡散部材との間に配置され、画像を表示するように構成された、ディスプレイパネル、

を備え、

前記拡散部材の複数のレンズが、前記拡散部材の前記基板と前記ディスプレイパネルとの間に配置される、ことを特徴とするディスプレイ装置。

【請求項 12】

前記複数のレンズが複数のマイクロレンズであり、前記複数のアパーチャが複数の円形アパーチャであることを特徴とする請求項 11 記載のディスプレイ装置。

**【請求項 1 3】**

前記複数のレンズが複数のシリンドリカルレンズであり、前記複数のアパーチャが複数のスリットアパーチャであることを特徴とする請求項 1 1 記載のディスプレイ装置。

**【請求項 1 4】**

前記拡散部材の前記光吸収材料が、前記拡散部材の前記基板と前記ディスプレイパネルとの間に配置されることを特徴とする請求項 1 1 記載のディスプレイ装置。

**【請求項 1 5】**

前記光吸収材料が、前記基板の表面の大部分上に配置されることを特徴とする請求項 1 1 記載のディスプレイ装置。

**【請求項 1 6】**

ディスプレイ装置において、  
指向性バックライト、  
拡散部材、  
前記指向性バックライトと前記拡散部材との間に配置され、画像を表示するように構成された、ディスプレイパネル、  
前記指向性バックライトの中心部分と前記ディスプレイパネルの中心部分との間に配置されるバックライト拡散器、及び  
前記ディスプレイパネルのエッジ部分と前記拡散部材との間に配置される分離膜、  
を備えることを特徴とするディスプレイ装置。

**【請求項 1 7】**

前記指向性バックライトと前記バックライト拡散器との間に配置された転向フィルムをさらに備えることを特徴とする請求項 1 6 記載のディスプレイ装置。

**【請求項 1 8】**

前記拡散部材と前記ディスプレイパネルとの間の距離が、前記ディスプレイパネルのエッジに向かって増加することを特徴とする請求項 1 6 記載のディスプレイ装置。